

経営協議会議事要録（第68回）

日時：令和2年 1月27日（月） 13時00分から14時34分

場所：岩手大学事務局第一会議室

出席者：磯田文雄 委員（名古屋大学アジアサテライトキャンパス学院長）

小野昭男 委員（小野食品(株)代表取締役）

加藤裕一 委員（共益商事(株)代表取締役社長）

鎌田英樹 委員（(株)IBC岩手放送代表取締役社長）

澤藤隆一 委員（一祐会電気電子情報科会東京支部相談役）

千葉茂樹 委員（岩手県副知事）

岩淵明 委員（学長）

小川智 委員（理事（総務・企画・評価担当）・副学長）

喜多一美 委員（理事（教育・学生・IR担当）・副学長）

藤代博之 委員（理事（研究・復興・地域創生担当）・副学長）

佐々木強 委員（理事（財務・労務担当）・事務局長）

欠席者：國井秀子 委員（芝浦工業大学客員教授）

新宮由紀子 委員（(株)長島製作所代表取締役社長）

陪席者：比屋根哲（副学長（総合科学研究科・COC担当担当））、藪敏裕（副学長（国際連携担当））、宮本ともみ（副学長（男女共同参画・広報・環境マネジメント担当））、西崎滋（副学長（情報統括担当））、阿部健（監事）、山本昭彦（人文社会科学部長）、遠藤孝夫（教育学部長）、萩原義裕（理工学部評議員）、山本欣郎（農学部評議員）、佐藤繁（獣医学研究科長）、晴山均（総務部長）、野田潔（学術研究推進部長）、早川浩之（地域連携推進部長）、湯澤麻起子（学務部長）

議事に先立ち、前回議事要録について原案を一部修正し確定することとした。次いで、総務広報課長から配付資料の確認が行われた。

議題

1. 国立大学法人岩手大学次期役員等体制について

学長から、国立大学法人岩手大学次期役員等体制について諮る旨が述べられ、資料に基づき、2020年4月1日から2022年3月31日までの任期中で理事を5名任命すること、また、同様の任期中で副学長を4名選考したことの説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

なお、学長から、学外理事を2名置くことが高等教育の無償化支援措置の対象となる要件であることが文部科学省から示されていることの説明があり、本学の学外理事は佐々木理事の他、あと1名調整中であるため、3月17日開催の本会議で報告する旨の付言があった。

2. 第3期中期目標・中期計画の変更について

学長から、第3期中期目標・中期計画の変更について諮る旨が述べられ、次いで、小川理事・副学長から、資料に基づき、土地の一部譲渡による中期計画の変更であることの説明があり、審議の

結果、原案のとおり了承された。

なお、学長から、本件は1月28日開催の役員会の審議を経て、文部科学省へ提出する旨の付言があった。

3．新年俸制について

学長から、新年俸制について諮る旨が述べられ、次いで、佐々木理事・事務局長から、資料に基づき、令和2年4月1日から導入予定の新年俸制の概要について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

なお、学長から、本件に係る規則については1月28日開催の人事制度・評価委員会で審議し、過半数代表者からの意見書を踏まえ、3月17日開催の本会議で審議する旨の付言があった。

4．その他

なし

報 告

1．学長選考結果について

学長から、資料に基づき、11月26日に開催した学長選考会議において、現学長の任期満了に伴う次期学長候補者の選考を行った結果、小川理事・副学長を最終学長候補者に決定したこと、任期は令和2年4月1日から令和6年3月31日までの4年であることの報告があった。

2．令和2年度運営費交付金等予定額について

佐々木理事・事務局長から、資料に基づき、令和2年度運営費交付金等予定額について、12月26日に文部科学省から伝達された内容として、授業料免除枠、機能強化経費（重点支援分を除く）、特殊要因経費等について報告があった。なお、基幹運営費交付金、機能強化経費（重点支援分）等については1月末頃に文部科学省から伝達の予定であり、次回3月17日開催の本会議で報告する旨が付言された。

3．中期財務見通しの見直し状況等について

佐々木理事・事務局長から、資料に基づき、第3期の中期財務見直しへの対応方針（平成28～31年度）の見直し状況等について報告があった。また、第4期に向けた財務見直しについては、来年度以降に第4期の中期目標・中期計画の検討と併せて進めることの付言があった。

4．文部科学省との徹底対話への対応について

始めに、佐々木理事・事務局長から、12月20日が提出期限となっていた文部科学省との徹底対話の提出調書について、11月13日開催の本会議で意見交換した際に報告していなかった「1．第4期以降も見据えた大学の将来構想について」の報告をすることが述べられ、次いで、学長から、大学の将来構想について報告があった。なお、学長から、文部科学省との徹底対話は2月17日（月）16～18時に実施されることの付言があった。

5．学務関係等報告について

喜多理事・副学長から、資料に基づき、学生の課外活動及び2020年度入試の実施状況（学部・大学院）について報告があった。

6．その他

なし